

議 事 録

会議名	第 1 回学校運営協議会		
1	日 時	令和 5 年 5 月 12 日（金）10:00～11:30	
2	場 所	会議室	
3	出席者	<input type="checkbox"/> 会 長 工 藤 寿 夫 盛岡市立北松園児童・老人福祉センター 所長 <input type="checkbox"/> 副会長 赤 坂 美代子 みちのく・みどり学園 副園長 <input checked="" type="checkbox"/> 委 員 小笠原 令 人 さわら園 園長 <input type="checkbox"/> 委 員 古 川 厚 未来の風せいわ病院 <input type="checkbox"/> 委 員 高 橋 廣 至 岩手県立博物館 館長 <input type="checkbox"/> 委 員 小野寺 満 盛岡市立松園中学校 校長 <input type="checkbox"/> 委 員 村 上 明 光 P T A 会長 <div style="text-align: right;">■ 欠席者</div>	
4	説明・記録	<input type="checkbox"/> 校 長 青 柳 禎 久 <input type="checkbox"/> 中学部主事 芳 賀 あ き <input type="checkbox"/> 副校長 佐 藤 守 <input type="checkbox"/> 高等部主事 小野寺 千亜紀 <input type="checkbox"/> 副校長 花 坂 政 博 <input type="checkbox"/> 総務部長 鈴 木 久美子 <input type="checkbox"/> 事務長 佐々木 こずえ <input type="checkbox"/> 生徒指導主事 菊 池 瑞 民 <input type="checkbox"/> 総括教務主任 小笠原 恩 <input type="checkbox"/> 進路指導主事 木 村 重 晴 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部主事 盛 合 喜代子 <input type="checkbox"/> 教務課 館ヶ沢 皓 （代理 玉 川 絵里香） <div style="text-align: right;">■ 欠席者</div>	
4	内 容	1 開会 2 委員及び教職員紹介（自己紹介） 3 校長挨拶 4 会長・副会長選出 5 学校経営計画について 6 本校の教育活動について 7 委員からのご意見、ご提言 8 承認 9 閉会	
5	決定事項	1 会長に工藤寿夫氏、副会長に赤坂美代子氏が就任 2 令和 5 年度学校経営計画について承認	
6	次回日時	令和 6 年 1 月 26 日（金）10:00～11:30	

3 校長挨拶

- ・新型コロナウイルスの影響を受けたこれまでの3年間を振り返ると、様々な活動が制限された。その中でも本校では、児童生徒の学習保障と新型コロナウイルスの感染予防の両方に留意して、教育活動を継続した。今年の5月から新型コロナウイルスは5類感染症に位置づけられたが、感染対策しつつ教育活動の充実に努める。
- ・今年度からコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を設置し、今年度目指す目標やビジョンについて効率的に話し合い、地域の皆様からご意見をいただき、本校の学校経営計画に活かしたい。

5 学校経営計画について（資料P3令和5年度岩手県立盛岡青松支援学校経営計画（案）参照）

- ・1 現状把握及び将来展望の（2）パートナーとの関係において、ことりさわ学園やみどり学園、原籍校との連携が必要である。
- ・1（3）学校に影響を与える変化において、もりおかこどもクリニックと岩手医科大学病院への訪問教育がなくなり、児童生徒数が年々減少している。
- ・3 目指す学校像の（1）今年度の重点目標Aにおいて、児童生徒が登校し基本的な生活習慣を整えるために、関係機関と連携する。
- ・〃イにおいて、児童生徒が原籍校に戻る場合に備え、基礎学力の定着を目指す。
- ・〃ウにおいて、視野を広げる。
- ・〃エにおいて、治療は医療に任せつつも、専門性向上のため研修を積む。
- ・〃オにおいて、いじめアンケートを実施し、いじめ防止に早期から取り組む。
- ・達成指標の評価と達成状況は、来年1月に開催予定の第2回学校運営協議会で報告を行う。

6 本校の教育活動について

在籍児童生徒の概要 花坂政博副校長より説明（学校要覧P19, 20参照）

小学部 小学部鈴木久美子教諭から説明（学校要覧P6と資料P5, 6参照）

中学部 中学部主事芳賀あき教諭から説明（学校要覧P7と資料P7, 8参照）

高等部 高等部主事小野寺千亜紀教諭から説明（学校要覧P8と資料P9, 10参照）

7 委員からのご意見、ご提言

小野寺 満 委員

- ・盛岡市の教育支援については、12月まで入学や転学対象の児童生徒の検査を行うことが多い。1月に対象の児童生徒の入学や転学の判定をする場合が多い。

古川 厚 委員

- ・本日の学校見学の中で児童生徒が一生懸命学習する様子が見られた。

高橋 廣至 委員

- ・いじめ防止に向けて、どのような取り組みを行なっているか。

（菊池瑞民生徒指導主事）

いじめの件数は年々減少している。理由は学校で学習する中で人間関係の理解が進み、児童生徒が大人になっているためだと考えられる。今後も家庭やことりさわ学園、みどり学園と連携し、小さなことでも情報交換を行いいじめ防止に取り組む。

- ・NSの指導では、どのような学習を行っているか。

（教務課 館ヶ沢皓教諭）

英語科学習と、外国文化を理解する学習を行っている。NS担当の教員が指導の在り方や児童生徒の様子について、協議や情報交換を行っている。

村上 明光 委員

- ・令和5年度 学校経営計画（案）において、昨年度から変更した点はあるか。

（青柳禎久校長）

大きな変更は無い。今年度の重点目標における達成指標については、昨年度の数値を参考にして数値を変更している。

- ・登校時間において8:30~8:35の5分間では短いのではないか。ことりさわ・みどり学園生はその時間での登校可能であるが、その他の地域から登校する児童生徒にとっては、朝の交通状況によって遅れる可能性がある。

（小笠原恩総括教務主任）

職員の勤務時間の関係でこのような時間帯で登校時間を設定している。児童生徒のその日の状態によって、支援や指導を教員間で協議する時間が必要である。本校では児童生徒を安全に受け入れるために準備する時間を設けている。

8 学校経営計画について承認されたもの